

平成31年3月7日(木)午前9時から和木町役場議事堂において、
第2回和木町議会定例会を再開する。

○出席議員(9名)

1番	嘉屋富公
2番	上田丈二
3番	中村充子
5番	灰岡裕美
6番	村田良子
7番	上岡富士夫
8番	森脇明美
9番	中磯利博
10番	兼本信昌 副議長

○説明のため出席した者

町長	米本正明
副町長	河内洋二
企画総務課長	田中雅彦
税務課長	吉岡司
住民サービス課長	村岡辰浩
都市建設課長	末岡靖士
保健福祉課長	森本康正
教育長	重岡良典 教育委員会
事務局長	渡邊良平 //

○会議に従事した職員

事務局長	田中敬子
書記	松島久子

開 議 会 長	9時00分 おはようございます。 これより本日の会議を開きます。 西村議長から体調不良のため本日の会議を欠席する旨、届出 がありましたので報告します。 本日の議事日程は、お手元に配布をしてあるとおりです。
議 長	日程第1 一般質問を行います。 質問の通告は6名です、通告順に質問を許可します。 質問順位1番 3番議員 中村充子君。
議 長	中村充子君。
中 村 議 員	おはようございます。 通告に従いまして一般質問をいたします。 こども園の入園についてお尋ねします。 立派なこども園が完成いたしました。見た目もかわいく子ども さんをこれから入園させる方は喜んでおられることでは う。 先日、保護者のおばあさまが、「うちの孫が2歳なのですが、 こども園に入れないかも知れない。」「2歳児は希望者が多いの で、和木こども園は抽選になります。第5希望まで書いてくだ さい。」と教育委員会で行われたとお聞きしました。 和木こども園に入りたいのに、小瀬や大竹に行くように促さ れたと感じておられました。教育委員会では2歳児の入園希望 者が多くいるので、他の園を紹介しているのでしょうか。抽選 はどのように行われるのかお尋ねします。
議 長	渡邊教育事務局長。
渡 邊 教 育 委 員 会 事 務 局 長	最初に結論から申し上げますと、1月末までに必要書類をご 提出いただいた方については、希望通り和木こども園に入園す ることができるということをご報告いたしますので、ご安心い

ただきたいと思います。

今回、2号こども（3～5歳の長時間利用）のお子さんと3号こども（0～2歳児で同じく長時間利用）の利用認定申請は1月7日～1月末日、31日までの間で受け付けを行っております。

受付期間～締め切りまでは、入園希望者数が定員を超えるかどうか把握できませんので、新2歳児に限らず、0歳児・1歳児においても、希望通り和木こども園での保育を受けられるかどうか、確かなことが申し上げられませんので、希望者がそれぞれの年齢の定員を超える場合には【両親の就労状況・母親の妊娠及び出産・疾病・介護等の状況により世帯ごとに指数化、数字にしてですね、選考を行う】こういったところを担当者から申請に来られた方にご説明をしております。

また、万が一和木こども園入園希望者が多く、指数化による選考の結果、優先順位が下位になって和木こども園には入れないということになった場合には、他市町との保育施設との利用調整を行う必要が生じてまいりますので、第2希望以降の施設の記載がなく、その時になってお子さんの預け先が決められない・調整ができないという事態になって困ることがないようにということで、担当者から第2希望から第5希望まで書く事ができますよとこういう記載を勧めているというのが現状でございます。

中村議員 はい、ありがとうございます。

今の渡邊局長の説明。

議長 すいません。挙手をお願いします。

中村議員 はい、よくわかりました。渡邊局長の説明は大変よくわかりました。このような説明を保護者にされていたんですね。「選考」と「抽選」という言葉を間違えたのではないかというふうに思いました。保護者の方々を不安にさせるのではなく、より丁寧な説明を望みます。

今定例会の全員協議会においての説明の中で、村岡課長から他市町の保育所に行きたい人があれば保護者の希望通りにしているという説明がありました。保育所には保育士の配置基準があります。0歳児概ねこども3人につき保育士1人以上と定められています。保育の現場にいた私が肌で感じるに、2歳児6人につき保育士1人で保育をするのは難しいと思います。配置基準ですと概ね2歳児6人につき1人以上と定められています。この概ね1人以上で保育をすると定められている事をご理解ください。保護者が他の市町を希望していない場合は、和木こども園での保育が出来るように保育士を確保する必要があります。保育士が多い方が3歳未満児の命を守る事ができます。

昭和54年に新設された和木保育所が、40年近く大きな事故などなく保育をして参りました。それは行政が臨時保育士を加配し、十分な人員で正職・臨時職員が一丸となって保育し努力をした賜物です。新設された素晴らしいこども園でも無事故で充実した保育を望みます。

それでは次の質問に移ります。

注目を集める素敵なこども園、町民の方々が楽しみにしていると思います。

わが子は成長していて、こども園に行く機会がないので園の中を見てみたいと話される方がおられます。こども園に入る機会がない方々にこども園を見学できる機会がございますか。

議長 渡邊教育委員会事務局長。

渡邊教育委員会事務局長 外構など一部の工事は平成31年度に完了になりますけれども、こども園の園舎自体は2月末に無事完成し、議員の皆様にもご案内させていただいていますように3月22日に園舎完成のお披露目として、オープニングセレモニーの開催を計画しております。このセレモニーは式典的な要素が多く、議員の皆様方の他に、自治会長さんや民生委員・児童委員協議会、工事期間中にご協力いただいた近隣にお住まいの方々、こども園

開園にあわせていろいろなご支援をいただいた団体の代表の方、こういった方々にもご案内をしているところでございます。

和木こども園は平成27年度に着手し、総額18億円を超える費用をかけて行ってきた和木町の一大事業でございますので、中村議員が仰いますように、広く町民の皆様にも園内を見ていただく機会を設けるのは大変意義あることだと思っております。5月になって園児が少し落ち着き、新園舎におけるこども園の運営がある程度軌道に乗ったところに、開園記念イベントを計画しておりますので、その時に保護者をはじめとする町民の皆様にも園内をご覧いただきたいと考えています。詳細は、また5月の広報などでご案内しますので、それまでお待ちいただきたいと思っております。

議長 中村充子君。

中村議員 5月に機会を持つということでございました。ありがとうございます。町民の皆さまにもぜひ見ていただいて、乳幼児がいない方々もこども園を身近に感じていただければ幸いです。

以上で、私の一般質問を終わります。

ありがとうございました。

議長 以上で、中村充子君の一般質問を終わります。